

ふりがな 活動組織名	おおやちくふるさとづくりきょうぎかい 大谷地区ふるさとづくり協議会				活動開始 年度	平成20年度
ふりがな 所在地	いるまぐんおごせまちおおあざおおや 入間郡越生町大字大谷				現活動期間	R2～R6
交付金額	農地維持	695,900 円	資源向上 (共同)	415,008 円	資源向上 (長寿命化)	円

主な活動 又は 特色ある活動

本地域は、越生町の北東部に位置しており、ため池を活用した水稻の生産が中心に行われている。平成21年度には、約9haの水田の利用集積が進められ、飼料用作物の作付をおこなっている。しかし、地域内の大部分が小規模農家であり、担い手の高齢化や後継者不足により負担は増加している。

このため、農業者と地域住民との協働により農業用施設等の保全管理を進めるとともに資源向上対策に取り組んでいる。

毎年4月29日には「菜の花まつり」を開催しており、多くのハイカーが訪れ、湯茶接待と一面に咲き誇る菜の花でおもてなしをしている。この会場づくりのために、約2.2haの農地の草刈りや耕耘、菜の花の播種など一年をとおして活動している。

また、遊休農地・ため池周辺・道路脇の草刈りを行うとともに、小学生と一緒にゴミ拾い（クリーンハイク）を行い、環境美化と農地保全の活動をしている。定期的に水路・ため池・堰等施設の点検・補修を実施し、大雨予報が出た場合にはため池の貯留量を調整することにより防災減災に努め、地域の農業を地域住民が一体となって守っている。



（菜の花まつり）



（耕耘・菜の花の播種）



（クリーンハイク）

今後の取組について

当地区は、農業の後継不足や高齢化により遊休農地が増加傾向にあり、協議会における草刈り面積も増加傾向にある。

平成21年度には、耕作放棄地再生利用緊急対策事業を導入し、新規営農者により約9haの耕作の再開を図ったが、引き続き遊休農地の解消に努めたい。

また、他地区の事例等を研究し、地域の活性化を推進する。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
21.79 ha	2.11 ha	ha	3,500 m	m	m	4 箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	47 人	主な構成 団体名	大谷地区ふるさとづくり協議会、地域づくり大谷部会
非農業者	28 人		